



TCU-COM

- ρ01 後援会長挨拶
- ρ02 平成25年度 評議員会が開催される
- ρ03 平成24年度 事業報告
- ρ07 平成24年度 決算
- ρ08 平成25年度 役員・評議員
- ρ09 平成25年度 事業計画
- ρ10 平成25年度 予算
- ρ11 Campus Topics
- ρ15 平成25年度「大学と保護者との連絡会」のお知らせ

後援会長挨拶

激動する社会に通用する知識人を育成する

後援会会長を務めさせて頂いております西垣です。

保護者の方々ならびに大学関係者の方々には日ごろから多大なるご支援をいただきありがとうございます。今年度会長という大役を仰せつかりまして、私としては力不足かもしれませんが、学生諸君の育成、また本学の発展のために努力させて頂きますのでよろしくお願いいたします。

さて、日本経済はアベノミクス効果が表われ始めたと思われた矢先に急激な株の乱高下、円安の逆効果など色々な波に洗われておりますが、それだけ時代が混沌としているのだと思います。高度成長期のような一定の右肩上がりはもはや考えにくく、社会状況に素早く対応できる組織や個人が必要となっているのではないのでしょうか。そのような時代において激動する社会に通用する人材について考えてみました。

東京都市大からは毎年多数の知識人が社会に出ていて、様々な分野のスペシャリストになっている卒業生も多いと思います。事実、私の部下にも東京都市大、旧武蔵工大の卒業生が多数在席し、スペシャリストとして活躍しています。それはそれで非常に良い事ですが、昨今の社会では同じ仕事を同じやり方してはダメで、いかに時代の早い流れに適応していくかが重要です。スペシャリストとしての技術や知識も十分必要ですが、プラスアルファとして状況の変化を察知する能力が必要です。そのためにはアフター5で情報収集したり(私など大阪へ出張した際には通天閣近くのすし屋へ行き1人で飲んでから帰りますが、必ずまわりの人と友達になり、いい情報をたくさんもらって帰ります)、同業や異業種など外部の人とのつながりを持つなど、学校で教わる勉強以外の「人間力」をつけなければなりません。

後援会では活動の一環として、学外からの指導者を充実させる事により、外部からの風の吹き込みや専門分野の技量向上につなげています。社会人としての人間力育成のため、課外活動への支援など、協力を惜しみなく行っていく所存です。今後とも後援会をよろしくお願いいたします。



東京都市大学後援会
平成25年度会長

西垣 昌司

平成25年度 評議員会が開催される

東京都市大学に於いて、平成25年度の評議員会が、役員・理事31名(内委任出席7名)評議員92名(内委任出席20名)の123名、加えて、後援会事務局14名の出席のもとで開催されました。

評議員会の開催にあたり、平成24年度会長の中川氏より、挨拶並びに後援会の概要説明があり、続いて後援会事務局から事務局体制、平成25年度の後援会入会者数及び会員数について説明があった後、議事に入りました。

議事は議案ごとに事務局より説明・提案され、その後、この説明に基づいて審議した結果、原案の通り承認されました。

評議員会終了後に行われた大学教職員との懇談会において、中村学長より後援会への謝辞と、大学の近況報告がありました。



審議風景(世田谷キャンパス21C教室にて)



評議員会風景(パワーポイントにて説明)

東京都市大学後援会 平成25年度 評議員会

平成25年5月25日(土)午後2時～
世田谷キャンパス 2号館1階 21C教室

1. 開会の辞 中川会長
2. 平成25年度入会者数及び会員数【報告】
3. 議 事
 - 第1号議案 平成24年度事業報告について
 - 第2号議案 平成24年度決算報告について
 - 2-1 平成24年度決算報告
 - 2-2 平成24年度緊急奨学金決算報告
 - 第3号議案 平成25年度役員・評議員(案)について
 - 第4号議案 平成25年度事業計画(案)について
 - 第5号議案 平成25年度予算(案)について
 - 5-1 平成25年度予算(案)
 - 5-2 平成25年度緊急奨学金予算(案)
4. その他
5. 閉会の辞 新会長

〈平成25年度入会者数及び会員数〉 平成25年4月15日現在

学部	学科	学年	1年生入会総数	2年生会員数	3年生会員数	4年生会員数	合計
工学部	機械工学科		141	138	150	99	528
	機械システム工学科		114	125	102	105	446
	原子力安全工学科		42	42	47	53	184
	医用工学科(生体医工学科)		57	57	51	46	211
	電気電子工学科		132	130	103	100	465
	環境エネルギー工学科		—	—	—	2	2
	エネルギー化学科		70	92	80	89	331
	建築学科		159	128	142	119	548
	都市基盤工学科		—	—	—	1	1
	都市工学科		97	114	95	92	398
知 識 工 学 部	コンピュータメディア工学科		—	—	—	1	1
	電子通信工学科		—	—	—	1	1
	システム情報工学科		—	—	—	2	2
	情報科学科		124	120	108	102	454
	情報通信工学科(情報ネットワーク工学科)		74	70	65	85	294
	応用情報工学科		—	—	9	11	20
環境情報学部	経営システム工学科		88	80	97	73	338
	自然科学科		38	36	36	27	137
	環境情報学科		—	214	223	278	715
	情報メディア学科		—	221	240	301	762
環 境 学 部	環境創生学科		116	—	—	—	116
	環境マネジメント学科		145	—	—	—	145
	メディア情報学部		116	—	—	—	116
大学院	情報システム工学科		134	—	—	—	134
	都市生活学部 都市生活学科		194	165	162	207	728
	人間科学部 児童学科		111	112	115	100	438
	合 計		1,952	1,844	1,825	1,894	7,515

専攻	学年	1年	2年	3年	4年	5年	合計
大学院	機械工学専攻	34	28	—	—	—	62
	機械システム工学専攻	33	32	1	3	—	69
	電気電子工学専攻	33	57	1	—	—	91
	生体医工学専攻	22	29	—	1	—	52
	情報工学専攻	29	45	—	1	—	75
	建築学専攻	32	36	1	—	1	70
	都市工学専攻	12	20	1	—	—	33
	システム情報工学専攻	15	37	1	—	3	56
	エネルギー化学専攻	18	19	—	1	3	41
	共同原子力専攻	22	21	—	—	—	43
	環境情報専攻	23	26	1	1	—	51
	都市生活学専攻	4	—	—	—	—	4
	合 計		277	350	6	7	647

事業

1. 正課外教育援助

(1-1) 課外活動援助

<1-1-1> 学生団体連合会への援助

団体名	金額(円)
1 学生団体連合会本部(横浜・等々力分室含む)	1,580,000
2 体育会	5,260,000
3 文化団体連合会	3,100,000
4 同好会連合	1,130,000
5 学科研究会連合	1,720,000
6 新聞会	1,440,000
7 吹奏楽団	1,340,000
8 放送会	1,030,000
9 世田谷祭実行委員会	2,100,000
10 世田谷祭運営委員会	210,000
11 横浜祭実行委員会	1,700,000
12 横浜祭運営委員会	300,000
13 等々力祭実行委員会	1,100,000
14 等々力祭運営委員会	350,000
合計	22,360,000

<1-1-2> 新規学科研究会等への援助

新規の学科研究会 なし

<1-1-3> 一般援助

	金額(円)
第1回 募集分	3,645,384
第2回 募集分	2,294,905
第3回 募集分	1,390,679
TCU イベントプロジェクトサポート	129,631
合計	7,460,599

団体名	金額(円)
1 ゼフィルススキー同好会(技術研修会成績の顕彰に対する補助)	30,000
2 フットサル部(2部昇格に対する補助)	150,000
3 少林寺拳法部(大会参加費の補助)	38,000
4 (大会シード権獲得に対する補助)	10,000
5 ワンデリング(スポーツ保険の補助)	22,200
6 スキー同好会(登録料及び大会参加費の補助)	29,500
7 (登録料及び大会参加費の補助)	52,000
8 (書類審査通過による顕彰に対する補助)	300,000
9 航空研究部(スポーツ安全保険の補助)	22,500
10 (交通費・宿泊費の補助)	476,160
11 ラグビー部(傷害保険料の補助)	4,960
12 (個人登録料の補助)	34,500
13 (連盟登録料の補助)	25,500
14 アイス(大会参加費及び試合費の補助)	100,000
15 ホッケー部(リンク使用料の補助)	450,000
16 バスケットボール部(登録料の補助)	38,750
17 陸上競技部(登録料の補助)	81,700
18 合気道部(登録料の補助)	32,500
19 剣道部(登録料の補助)	149,450
20 (参加費の補助)	49,100
21 卓球部(登録料の補助)	6,500
22 (参加費の補助)	20,000
23 硬式庭球部(登録料の補助)	41,250
24 (大会エントリー費の補助)	60,450
25 空手道部(登録料の補助)	62,000
26 (参加費の補助)	21,500
27 (団体・個人登録料の補助)	16,950
28 水泳部(大会エントリー費の補助)	13,000
29 (練習場使用料の補助)	33,600
30 機親会学生会(大会参加費の補助)	15,000
31 (大会参加費の補助)	20,000
32 モーター(選手権へのエントリー費の補助)	46,750
33 サイクル部(モトクロスコース使用料の補助)	8,750
34 新聞会(第35回鳥人間コンテスト2012 取材費用の補助)	59,520
35 パチエラーセブン(定期演奏会ホールレンタル代の補助)	146,500
36 写真部(春休みの学外展示会場代の補助)	36,750
37 学生団体連合会本部(印刷機リース料への補助)	317,520
38 学生団体連合会横浜分室(印刷機リース料への補助)	306,180
39 学生団体連合会等々力分室(印刷機リース料への補助)	316,344
合計	3,645,384

団体名	金額(円)
1 バレーボール部(関東男子理工系/ルーポールリーグ2部昇格)	50,000
2 硬式野球部(東都大学野球春季リーグ4部優勝)	150,000
3 (連盟費の補助)	150,000
4 バスケットボール部(2012年理工系リーグ大会1部昇格)	50,000
5 (リーグ戦及び新人戦参加費の補助)	35,000
6 バドミントン部(関東学生連盟秋季リーグ大会男子5部優勝4部昇格)	150,000
7 (春リーグ、関東学生/バドミントン選手権参加費)	93,500
8 (第32回全国空手道選手権大会準優勝)	30,000
9 空手道部(第56回全日本大学空手道選手権大会出場)	150,000
10 (大会参加費の補助)	33,950
11 剣道部(全国大会出場における参加費・旅費・宿泊費の補助)	329,420
12 (大会参加費の補助)	50,900
13 ワンデリングスキー同好会(スポーツ保険の補助)	7,400
14 アメリカンフットボール部(スポーツ保険の補助)	195,335
15 音楽団体PLAM(合宿の保険料の補助)	22,500
16 バレーボールサークルAtlas(保険の補助)	11,500
17 アイスホッケー部(スポーツ保険の補助)	12,950
18 ワンダーフォーゲル部(連盟費の補助)	29,000
19 ソフトボール部(リーグ戦チーム登録費及び選手登録費の補助)	65,700
20 合気道部(個人登録料の補助)	44,500
21 (関東学生テニス連盟登録費及びエントリー費の補助)	42,000
22 (個人トーナメント大会における登録料の補助)	30,000
23 (大会におけるエントリー費の補助)	72,075
24 硬式庭球部(関東学生テニス連盟における新規登録費の補助)	12,250
25 (新人戦トーナメント大会におけるエントリー費及び理工リーグ戦ボール義務費の補助)	35,500
26 少林寺拳法部(新人大会参加費の補助)	6,500
27 フットサル部(関東大学フットサルリーグ大会参加費の補助)	36,750
28 (秋季関東学生リーグ参加費の補助)	6,500
29 卓球部(関東学生リーグ登録料の補助)	11,200
30 (大会エントリー費の補助)	28,000
31 水泳部(練習場使用料の補助)	26,400
32 新聞会(剣道部全国大会取材費用の補助)	65,200
33 (他大学との合同展示会の補助)	18,400
34 美術部(展示会「箱の中身」の補助)	20,475
35 鉄道研究部(機関誌発行費に対する補助)	30,000
36 吹奏楽団(定期演奏会のホール及び設備費の補助)	77,000
37 ダンス部LAVI(ライブハウスのレンタル代補助)	50,000
38 文化団体連合会(合同ライブ開催費の補助)	65,000
合計	2,294,905

団体名	金額(円)
1 ソフトテニス部(関東理工系大学ソフトテニス選手権大会優勝)	50,000
2 硬式野球部(東都大学野球連盟秋季リーグ4部優勝)	150,000
3 ソフトボール部(秋季リーグ戦3部優勝、2部昇格)	100,000
4 少林寺拳法部(関東学生大会優勝及び4位入賞)	30,000
5 モーターサイクル部(大会エントリー費の補助)	53,250
6 (第60回全日本学生剣道優勝大会出場)	150,000
7 剣道部(大会参加費の補助)	19,600
8 ラグビー部(スポーツ保険の補助)	28,675
9 ヨット部(ヨットにかかる艇体保険料の補助)	90,070
10 環境サークルGreenDays(足尾銅山研修旅行の保険料補助)	6,250
11 (合宿の保険料の補助)	10,000
12 ISO学生委員会(グリーンカーテン苗代の補助)	4,356
13 都市生活学科学学生会(エコキャップ回収BOX代補助)	18,200
14 (スポーツ保険の補助)	8,325
15 フットサル部(東京都フットサルリーグ参加運営費の補助)	42,500
16 (関東フットサルリーグ参加費の補助)	27,500
17 ワンデリングスキー同好会(大会登録料に対する補助)	7,500
18 水泳部(大会エントリー費の補助)	12,000
19 (練習場使用料の補助)	14,400
20 アメリカンフットボール部(選手・役員登録料の補助)	111,000
21 (大会へのエントリーフィーの補助)	10,000
22 ゴルフ部(関東大学対抗チャレンジカップの大会費補助)	24,000
23 (川崎ゴルフ練習場での練習費の補助)	36,225
24 パチエラーセブン(秋の定期演奏会のホールレンタル代の補助)	3,500
25 ハワイアンクラブ(卒業ライブ補助)	80,000
26 吹奏楽団(ライブハウスの会場及び設備費の補助)	73,000
27 放送会(ミキサー5年リース料5年目分)	230,328
合計	1,390,679

TCU イベントプロジェクトサポート	金額(円)
1 学生団体連合会(TAKE ACTION!~被災地を見て、肌で感じる~)	108,211
2 教職サークルTech(日本標準 ふれあいまつり)	21,420
合計	129,631

〈1-1-4〉学生行事への援助

行事名	金額(円)
1 体育会主催のナイトラー(7月7~8日)の運営費援助	165,305
2 文化団体連合会主催のハンドフェスティバル(10月16日)の運営費援助	200,000
合計	365,305

〈1-1-5〉強化団体への援助

強化団体名	金額(円)
1 ラグビー部	300,000
2 アメリカンフットボール部	300,000
合計	600,000

〈1-1-6〉シャトルバス運行に対し援助

月	金額(円)	月	金額(円)	月	金額(円)
4月分	435,750	8月分	28,350	12月分	362,250
5月分	376,425	9月分	130,200	1月分	435,750
6月分	464,100	10月分	520,800	2月分	0
7月分	506,625	11月分	449,925	3月分	0
臨時運行(横浜~世田谷1台:4月学生団体責任者連絡会)					28,350
臨時運行(横浜~世田谷1台:5月体育祭2日間)					149,450
臨時運行(横浜~世田谷1台:10月学生団体責任者連絡会)					28,350
臨時運行(横浜~世田谷1台:12月リーダーズ研修会)					28,350
合計					3,944,675

〈1-1-7〉その他の援助

	金額(円)
1 東京都市大学学生旗(三色旗)	98,490
合計	98,490

(1-2) 学生顕彰

課外・学術活動奨励賞(2月の学生表彰授賞式にて授与)

団体名・個人名	受賞理由	金額(円)	
課外活動奨励賞	硬式野球部	平成24年度東都大学野球春季リーグ戦4部優勝 平成24年度東都大学野球秋季リーグ戦4部優勝	30,000
	ソフトボール部	東京都大学ソフトボール連盟3部リーグ戦優勝/2部昇格	30,000
	ゼフィルススキー同好会	第39回学生基礎スキー技術研修発表会 大学総合男子の部 第2位 団体戦男子の部 第2位、第3位	30,000
	学生団体連合会	「被災地ボランティア[TAKE ACTION!]」に 34名が参加し岩手県遠野市・金石市にて瓦礫 撤去・子ども支援のボランティアを実施	30,000
	蛭沼 さくら (児童学科 4年)	少林寺拳法部 第49回少林寺拳法関東学生大会 単独有段の部 第4位	図書券 5,000
学術活動奨励賞	安島 悟 (情報メディア学科 4年)	アメリカンフットボール部 平成24年度関東学生 アメリカンフットボール連盟1部リーグ 個人ランキング[RECEIVING]にて1位獲得	図書券 5,000
	田中 勇気 (情報科学科 3年)	フンテリングスキー同好会 第31回長野県 知事杯争奪木島平・石井スポーツカップ 男子大回転 優勝	図書券 5,000
	末次 智貴 (機械システム工学科 3年)	ゼフィルススキー同好会 第39回全国学生 基礎スキー技術研修発表会 一般男子の部 第5位/不整地小回り男子の部第1位	図書券 5,000
	渡邊 裕哉 (生体医工学科 4年)	ゼフィルススキー同好会 第39回全国学生 基礎スキー技術研修発表会 一般男子の部 第5位/不整地小回り男子の部第3位	図書券 5,000
	松永 典子 (児童学科 4年)	第16回国際一輪車選手権エキスパート部門 個人第7位/ペア第4位/団体第2位	図書券 5,000
	鈴木 理恵 (情報工専攻 2年)	LSIとシステムのワークショップ2012にて 最優秀ポスター賞受賞	図書券 5,000
	前 博之 (建築学専攻 2年)	第21回照明学会にて「岩手県金石市における 震災復興のための光環境整備への提案」が研 究・教育助成課題として採択	図書券 5,000
	宇敷 裕子 (環境情報学科 4年)	海外フィールド演習(ネパール研修プログラム)の学生 スタッフとして同行し海外で2回の発表を行うなど環 境活動に貢献	図書券 5,000
	小島 雅史 (環境情報学科 4年)	海外フィールド演習(ネパール研修プログラム)に学生 リーダーとして参加し調査結果を国際学会で発表	図書券 5,000
	本庄 美穂 (環境情報学科 4年)	国内外における学会で論文発表・口頭発表を 積極的にに行い多くの研究業績を上げ本学部 の活性化に貢献	図書券 5,000
賞状(個人ガラス盾)及び筆耕代		81,250	
合計		256,250	

後援会長賞(3月の学位授与式にて授与)

氏名	所属学科	所属団体	役職
1 北村 芳章	機械	学生団体連合会	執行委員(23年度)
		文化団体連合会	総務(23年度)
2 日原 勇紀	機械	ハンドボール部	主将(22-23-24年度)
3 吉田 幸恵	機械	航空研究部	部長・会計(23年度) 副部長・会計・副計(24年度)
4 小林 久鷹	機械システム	学生団体連合会	執行委員(22-23年度)
		世田谷祭実行委員会	会計(23年度)
		学生団体連合会	執行委員(22年度)
5 鈴木 諒平	機械システム	文化団体連合会	本部長代理(22年度)
		世田谷祭実行委員会	副実行委員長(22年度)
6 高田 輝努	電気電子	学生団体連合会	会計(23年度)
		体育会	渉外(23年度)
7 野田 純一	電気電子	学生団体連合会	執行委員長(23年度)
8 叶 超	電気電子	世田谷留学生会	会長(24年度)
9 丸尾 侑	エネルギー化学	同好会連合	会長(23年度)
10 大館 駿	エネルギー化学	学科研究会連合	本部長(23年度)
11 松山 健志郎	エネルギー化学	体育会	会長(23年度)
12 大久保 諒	都市	放送会	会長(23年度)
13 早川 慶彦	情報科学	学科研究会連合	副会長(23年度)
14 首藤 直紀	応用情報	学生団体連合会	会計(22年度)
		体育会	渉外(22年度)
15 加藤 広樹	自然科学	自然科学科学生会	会長(21年度)
16 本田 航介	環境情報	横浜祭運営委員会	会長(22年度)
17 萩田 佳祐	環境情報	横浜祭運営委員会	会長(23年度)
18 志村 直人	環境情報	同好会連合	副会長(23年度)
19 春田 智生	環境情報	学生団体連合会	横浜分室長(23年度)
20 松本 勇樹	環境情報	ISO学生委員会	代表(23年度)
21 國吉 美佳	情報メディア	情報メディア学科学生会	代表(24年度)
		学科研究会連合	副本部長(23-24年度)
22 小林 英一	情報メディア	放送会	会長(22年度)
23 高橋 柊	情報メディア	新聞会	会長(23年度)
24 安島 悟	情報メディア	アメリカンフットボール部	主将(24年度)
25 鳥居 朗江	都市生活	都市生活学科学学生会	会長(23年度)
26 渡部 悠	都市生活	学生団体連合会	等々力分室長(23年度)
27 小林 利佐	児童	児童学科学学生会	会長(21-22年度)
		学科研究会連合	副会長(22年度)
28 須長 千明	児童	TCU桐華祭運営委員会	委員長(21-22年度)
商品券 20,000円×28名			560,000
賞状及び筆耕代			29,400
合計			589,400

(1-3) 学生生活指導への援助

援助内容	実施日	金額(円)
1 全学生団体(クラブ・同好会等)に対し、救命講習会の講習料の援助(東京@1,400 神奈川@1,000)	4月25日(1,000×39名)	39,000
	5月23日(1,400×19名)	26,600
	5月30日(1,400×50名)	70,000
	6月6日(1,400×37名)	51,800
	8月9日(1,400×13名)	18,200
	10月10日(1,400×31名)	43,400
2 リーダース研修会でのテーピング講習会	リーダーズ研修会にて実施(12月5日)	134,820
3 アルコールパッチテストキット代	2,000人分	58,506
合計		442,326



〈1-1-7〉その他の援助:三色旗



(1-3)学生生活指導への援助:救命講習会

2. 「大学と保護者との連絡会」への援助

地区会場費へ援助

全体総括

- 開催期間 平成24年9月8日～10月20日
- 開催地 全国20会場
- 参加者
 - 保護者合計 学部1,653世帯(2,306名) 大学院6世帯(9名)
 - 全国各地区会場 学部 347世帯(497名) 大学院3世帯(4名)(17会場)
 - 東京・横浜会場 学部1,306世帯(1,809名) 大学院3世帯(5名)(3会場)
 - 教職員 37名(全国各地区への派遣者数)

4. 今年度の結果と特徴

- 学部全体の出席者(世帯)数は1,653世帯と前年比7.1%増で「大学と保護者との連絡会」を実施してから最も多い出席者となった。在籍者数に対する出席率は22.6%と0.7%の増であった。学年別では、1年生の保護者の方が多く599世帯で12.8%増、2年生が399世帯で6.7%増、3年生が444世帯で0.9%増、4年生が211世帯で7.7%増であった。
- 大会会場は、各キャンパスとも大勢の保護者の方の出席をいただき、世田谷キャンパスでは、前年比14.2%増の832世帯、横浜キャンパスでは、前年比3.4%増の300世帯、等々力キャンパスでは、前年比10.8%増の174世帯の出席者となった。
- 地区会場については、昨年より1会場多い17会場を設定・実施した。首都圏以外の出身の在学生が年々減少していることもあり、出席者(世帯)数は前年より5.2%減の347世帯となった。
- 保護者との懇談では、景気の低迷によるUターンを含む就職関係の話題が一番関心を持たれたようであった。次に大学院進学、成績に関することが各会場での話題となり、個別相談も多数あった。
- 地区会場では、地区担当の理事・評議員の方々に会の運営等に協力をしていただいた。また、今年度も本学同窓会である武蔵工業会の地方支部の役員に出席願ひ、各地区における卒業生の就職状況や活躍状況を説明していただいた。
- 地区会場の声として、大学の現状や成績・学生生活・就職等の報告がなされたことについて好評であった。

詳細については、後援会誌TCU-COM47号(25年1月刊行)をご覧ください。



宇都宮会場

大会会場 学科別出席数(世帯数)

学科	平成24年度	平成23年度	学科	平成24年度	平成23年度
機械工学科	107	90	応用情報工学科	1	14
機械システム工学科	93	83	経営システム工学科	60	50
原子力安全工学科	44	44	自然科学科	32	21
生体医工学科	46	46	環境情報学科	131	139
電気電子工学科	95	79	情報メディア学科	169	151
エネルギー化学科	66	49	都市生活学科	117	109
建築学科	94	81	児童学科	57	49
都市工学科	65	60	大学院	3	0
情報科学科	82	72	合計	1,309	1,179
情報ネットワーク工学科	47	42			

3. 大学行事への協力援助

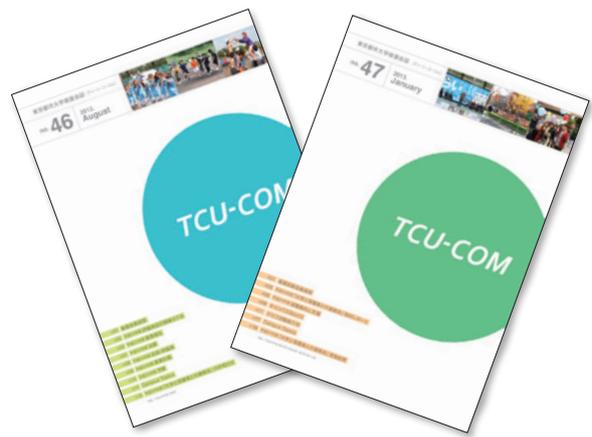
大学行事名		援助対象	金額(円)
1	体育祭(5月15日～16日)	体育会	230,000
2	横浜祭(6月2日～3日)	横浜祭実行委員会	1,400,000
3	等々力祭(11月24日～25日)	等々力祭実行委員会	1,000,000
4	世田谷祭(11月24日～25日)	世田谷祭実行委員会	800,000
合計			3,430,000

4. 学生厚生援助

学生厚生援助 なし

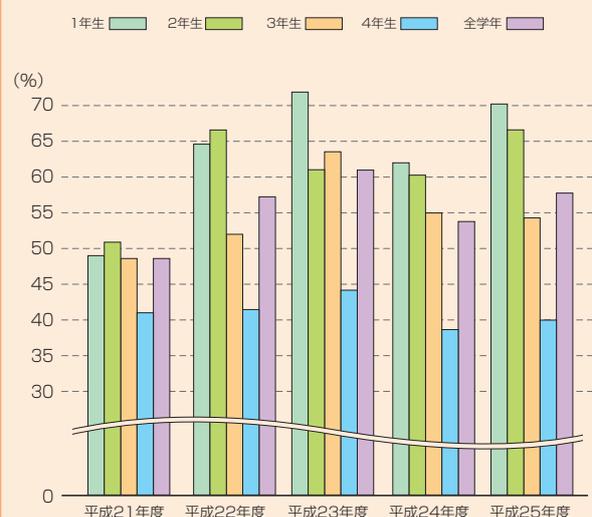
5. 会誌の発行

会誌号		金額(円)
1	TCU-COM 46号を刊行(8月中旬全会員へ送付)	1,470,000
2	TCU-COM 47号を刊行(1月下旬全会員へ送付)	2,415,000
合計		3,885,000



〈5〉会誌(TCU-COM)の発行

過去5年間の在学生クラブ加入率



6.新入生研修行事(フレッシュャーズ・キャンプ)への補助

新入生1,744名×8,000円=13,952,000円【実施:平成24年4月6日~7日】

学 科	実 施 場 所	参加者数(人)	研 修 内 容
機械工学科	長野県茅野市	154	バレーボール大会・富岡製紙工場見学
機械システム工学科	栃木県日光市鬼怒川	133	バレーボール大会・学科の集い・ツーリング
原子力安全工学科	茨城県ひたちなか市、大洗町、東海村	52	スポーツ大会・グループミーティング・日本原子力研究開発機構見学
生体医工学科	群馬県富岡市、渋川市	70	日本光電富岡工場・全体研修・グループミーティング・飯盒炊爨
電気電子工学科	千葉県鴨川市	140	スポーツ大会・グループミーティング・マザー牧場
エネルギー化学科	山梨県富士吉田市	95	オリエンテーション・河口湖北ウォーキングトレイルにてハイキング
建築学科	群馬県草津、高崎、軽井沢	148	群馬県近代美術館・桜山小学校・軽井沢千住美術館・文化軽井沢荘見学
都市工学科	湾岸エリア、千葉県木更津市	119	履修相談・押上スカイツリー遠望・湾岸エリア・津田沼現場見学
情報科学科	千葉県木更津市	128	動くポスター制作・履修相談・動くポスター発表会・マザー牧場
情報ネットワーク工学科・自然科学科	千葉県木更津市	125	ポスター作成・履修相談・マザー牧場学科レクレーション
経営システム工学科	兵庫県神戸市	84	履修相談会・パナソニック(株)神戸工場・工場見学・講義・実習
環境情報学科・情報メディア学科	山梨県笛吹市	499	スポーツ大会・クラス担任ガイダンス・飯盒炊爨・その他
都市生活学科	神奈川県足柄下郡箱根町	205	スポーツ大会・フレンドシップアワー・クラス担任ガイダンス・都市見学
児童学科	東京都渋谷区代々木	129	講座①心理学・講座②音楽・フレンドシップアワー・上級生による「なんでも相談」
合 計		2,079	

※参加者数は新入生・上級生・教員の合計数、大学からも新入生1人×8,000円支出。

7.就職活動への援助(進路適性検査の実施費用)

検 査 内 容	対 象	23年度 受験者数	24年度 受験者数	単 価 (円)	金 額 (円)
基礎力調査Ⅰ	世田谷キャンパス 1年	1,010人	1,019人	2,650	2,700,350
	横 浜キャンパス 1年	468人	431人		1,142,150
	等々力キャンパス 1年	274人	279人		2,585(2,385)
基礎力調査Ⅱ	世田谷キャンパス 2年	885人	882人	2,650	2,337,300
	横 浜キャンパス 2年	431人	377人		999,050
	等々力キャンパス 2年	278人	272人		2,585(2,385)
キャリアアプローチ	世田谷キャンパス 3年	871人	707人	1,000	707,000
	横 浜キャンパス 3年	305人	359人	935	335,665
	等々力キャンパス 3年	240人	239人	900	215,100
SPI2模擬試験	世田谷キャンパス 3年	813人	557人	※ 500	278,500
	横 浜キャンパス 3年	259人	145人		72,500
	等々力キャンパス 3年	37人	37人		18,500
合 計					10,228,450

●基礎力調査・等々力()内数字は自宅受験対応分

※半額補助

8.緊急奨学金制度

2名の応募者に対し、審査の結果2名に合計1,340,000円を貸与した。

9.その他

- 平成24年度入学式において平前会長が来賓として祝辞を述べた。
- 平成24年度横浜祭において中川会長が出席し、挨拶をした。
- 平成24年度世田谷祭において中川会長が出席し、挨拶をした。
- 平成24年度学生表彰において中川会長が課外活動奨励賞、学術活動奨励賞を授与した。
- 平成24年度学位授与式において中川会長が後援会長賞を授与した。
- 平成25年度入学式において中川会長が来賓として祝辞を述べた。



中川会長より学生表彰授賞式

運 営

1.第1回理事会 平成24年5月12日(土)開催

- 第1号議案 平成23年度 事業報告について
- 第2号議案 平成23年度 決算報告について(緊急奨学金含む)
- 第3号議案 平成24年度 役員・評議員(案)について
- 第4号議案 平成24年度 事業計画(案)について
- 第5号議案 平成24年度 予算(案)について(緊急奨学金含む)
- その他

2.第2回理事会 平成24年11月24日(土)開催

- 第1号議案 平成24年度 後援会事業経過について
- 第2号議案 後援会の次年度に向けての運営について
- その他
- 報告事項1 平成24年度「大学と保護者との連絡会」の結果について
- 2 緊急奨学金の現状について
- その他

3.評議員会 平成24年5月26日(土)開催

- 第1号議案 平成23年度 事業報告について
- 第2号議案 平成23年度 決算報告について(緊急奨学金含む)
- 第3号議案 平成24年度 役員・評議員(案)について
- 第4号議案 平成24年度 事業計画(案)について
- 第5号議案 平成24年度 予算(案)について(緊急奨学金含む)
- その他

4.会計監査

平成25年4月13日(土) 日下部、窪田両会計監査により、平成24年度の監査を実施。

5.その他

なし

平成24年度 決算

平成24年4月1日～平成25年3月31日

科目	平成24年度予算	平成24年度決算	執行率	備考
(収入の部)	(円)	(円)	(%)	
1. 会費	86,710,000	86,710,000	100	
2. 雑収入	30,058	29,183	97	
3. 前年度繰越金	18,016,425	18,016,425	100	
収入の合計	104,756,483	104,755,608	99	
(支出の部)				
事業費	78,736,800	71,595,328	91	
1. 正課外教育援助費	39,430,000	36,117,045	92	詳細は事業報告をご覧ください
1-1 課外活動援助費	37,980,000	34,829,069	92	
1-1-1 学生団体連合会援助	23,380,000	22,360,000	96	
1-1-2 新規学科研究会等援助	0	0	0	
1-1-3 一般援助	8,000,000	7,460,599	93	
1-1-4 学生行事援助	900,000	365,305	41	
1-1-5 団体強化援助	600,000	600,000	100	
1-1-6 シャトルバス援助	3,900,000	3,944,675	101	
1-1-7 その他の援助	1,200,000	98,490	8	
1-2 学生顕彰費	1,000,000	845,650	85	
1-3 学生生活指導費	450,000	442,326	98	
2. 保護者連絡会費	5,000,000	3,982,833	80	
3. 大学行事協力費	4,200,000	3,430,000	82	
4. 学生厚生援助費	1,000,000	0	0	
5. 会報発行費	4,200,000	3,885,000	93	
6. 新入生研修行事費	13,952,000	13,952,000	100	
7. 就職活動援助費	10,954,800	10,228,450	93	
運営費	5,780,000	4,613,932	80	
8. 事務費	1,700,000	1,381,678	81	委託費・事務用品費
9. 会議費	800,000	587,605	73	理事会・評議員会等
10. 印刷・通信費	900,000	725,969	81	通知・案内の郵送、印刷費
11. 旅費・交通費	2,000,000	1,607,640	80	役員・評議員の交通費
12. 備品費	300,000	252,630	84	コピー機リース料
13. 雑費	80,000	58,410	73	振込み手数料等
予備費（慶弔費含む）	2,239,683	1,900,400	85	海外研修支援会(150万 平成27年度まで)、慶弔費(17件)等
特別会計	18,000,000	18,000,000	100	
14. 後援会基本運営基金	14,000,000	14,000,000	100	24年度の基金総額 29,100,000円
15. 記念事業費積立	4,000,000	4,000,000	100	24年度の積立総額 40,000,000円 (29年度まで積立継続)
16. 学生事故対策援助費積立	0	0		〃 20,000,000円
17. 特別課外活動援助費積立	0	0		〃 5,000,000円
小計	104,756,483	96,109,660	92	
次年度繰越金	0	8,645,948		
支出の合計	104,756,483	104,755,608	99	

平成24年度 緊急奨学金決算

平成24年4月1日～平成25年3月31日 (単位:円)

経常収入の部	平成23年度決算	平成24年度予算	平成24年度決算
前年度繰越金	12,811,681	13,365,299	13,365,299
緊急奨学金返済収入	3,054,504	4,140,539	1,881,798
利息収入	1,949	1,949	2,191
経常収入計	15,868,134	17,507,787	15,249,288
経常支出の部			
緊急奨学金貸付支出	2,500,000	8,040,000	1,340,000
貸倒損失	0	0	0
弁護士費用	0	0	0
雑費	2,835	3,000	1,995
経常支出計	2,502,835	8,043,000	1,341,995
経常収支	13,365,299	9,464,787	13,907,293

平成25年度 役員・評議員

役員 (敬称略)

会長	西垣 昌司	神奈川県	機械システム4年	(新)	理事	萱島 淳雄	神奈川県	機械システム3年	(再)
副会長	高草 智	神奈川県	自然科学4年	(再)	理事	向井 信正	東京都	電気電子3年	(再)
副会長	澁谷 彰一	東京都	経営システム3年	(新)	理事	渡邊 史弘	東京都	都市3年	(再)
会計監査	窪田 法明	東京都	電気電子工学専攻M2	(再)	理事	鈴木 愛二	神奈川県	都市生活3年	(再)
会計監査	薦木 昭治	神奈川県	建築3年	(新)	理事	水谷 悟	神奈川県	機械2年	(新)
理事	藤井 智俊	広島県	情報工学専攻M2	(再)	理事	小堺 透	東京都	建築2年	(新)
理事	竹生 敏幸	愛知県	共同原子力専攻M1	(再)	理事	小柴 順一	神奈川県	情報科学2年	(新)
理事	牛窪 寿夫	東京都	機械4年	(再)	理事	大箸 安彦	神奈川県	情報メディア2年	(新)
理事	小林 研二郎	神奈川県	建築4年	(再)	理事	木原 恒雄	神奈川県	情報メディア2年	(新)
理事	住母家 潤	東京都	都市生活4年	(再)	理事	鈴木 貴史	福島県	情報メディア2年	(新)
理事	伊藤 秀樹	神奈川県	機械システム3年	(再)	理事	福田 次男	神奈川県	児童2年	(新)

顧問 学長 中村 英夫

顧問 教授 丸泉 琢也

評議員 (敬称略)

打田 達成	東京都	共同原子力専攻M2	(再)	前田 文彦	神奈川県	生体医3年	(再)	荒澤 俊郎	北海道	機械1年	(新)
東 秀行	千葉県	生体医工学専攻M2	(再)	茨木 淳己	群馬県	電気電子3年	(再)	横尾 昭男	神奈川県	機械1年	(新)
河野 哲也	神奈川県	建築学専攻M2	(再)	渡邊 利彦	神奈川県	エネルギー化学3年	(再)	井上 高光	神奈川県	機械システム1年	(新)
河合 昌子	神奈川県	生体医工学専攻M1	(再)	大野木健児	静岡県	都市3年	(再)	小田島義博	宮城県	機械システム1年	(新)
長嶋 立典	東京都	電気電子工学専攻M1	(再)	栗原 穰	神奈川県	情報科学3年	(再)	和田 茂	茨城県	原子力安全1年	(新)
内藤 原平	神奈川県	エネルギー化学専攻M1	(再)	長澤 正樹	埼玉県	経営システム3年	(再)	大崎 和夫	千葉県	医用工学1年	(新)
峰岸 光治	東京都	建築学専攻M1	(再)	高木 清美	福岡県	自然科学3年	(再)	狩野 尚徳	神奈川県	電気電子1年	(新)
船渡川秀明	栃木県	機械4年	(再)	末廣 明夫	神奈川県	環境情報3年	(再)	茅野 守男	栃木県	電気電子1年	(新)
井原 博史	愛媛県	機械システム4年	(再)	高嶋 英一	埼玉県	環境情報3年	(再)	向笠 修司	静岡県	エネルギー化学1年	(新)
山崎 泰三	長野県	機械システム4年	(再)	二村 修	神奈川県	環境情報3年	(再)	長谷川通久	愛知県	建築1年	(新)
松尾光一郎	神奈川県	機械システム4年	(再)	高橋 和久	新潟県	情報メディア3年	(再)	山下伸一郎	神奈川県	建築1年	(新)
加藤 道昭	東京都	原子力安全4年	(再)	田名田明則	神奈川県	情報メディア3年	(再)	花上 克宏	千葉県	都市1年	(新)
河野 好彦	千葉県	生体医4年	(再)	宇佐美 敦	静岡県	都市生活3年	(再)	和田 祐二	埼玉県	都市1年	(新)
牧野 厚雄	長野県	電気電子4年	(再)	木野村尚孝	岐阜県	都市生活3年	(再)	太田 一三	神奈川県	情報科学1年	(新)
江崎 州弘	福岡県	エネルギー化学4年	(再)	井上 芳樹	千葉県	児童3年	(再)	正田 憲昭	神奈川県	情報科学1年	(新)
小沢 靖	神奈川県	エネルギー化学4年	(再)	杉森 康雄	静岡県	機械システム2年	(再)	小林 賢司	山梨県	情報通信1年	(新)
上田 涉	神奈川県	建築4年	(再)	藤田 達之	神奈川県	機械システム2年	(再)	阿部 芳己	神奈川県	経営システム1年	(新)
青木 正	東京都	都市4年	(再)	池田 幸治	茨城県	原子力安全2年	(再)	西本 寿夫	広島県	経営システム1年	(新)
鈴木 啓悦	静岡県	都市4年	(再)	服部 博行	愛知県	生体医2年	(再)	北澤 正雄	神奈川県	自然科学1年	(新)
奥澤 誠	静岡県	経営システム4年	(再)	大久保成視	東京都	電気電子2年	(再)	勝俣 英雄	静岡県	環境創生1年	(新)
的場 成男	神奈川県	経営システム4年	(再)	金田 剛	栃木県	電気電子2年	(再)	亀山 俊之	神奈川県	環境創生1年	(新)
君島 敦	福島県	環境情報4年	(再)	安藤 哲也	茨城県	エネルギー化学2年	(再)	菊池 勝則	東京都	環境マネジメント1年	(新)
吉田 幸広	神奈川県	環境情報4年	(再)	中村 直	新潟県	都市2年	(再)	行友 弥	神奈川県	環境マネジメント1年	(新)
渡辺 英俊	新潟県	環境情報4年	(再)	松並 清隆	千葉県	都市2年	(再)	岡本 学	神奈川県	社会メディア1年	(新)
小林 裕	神奈川県	情報メディア4年	(再)	濱野 明	東京都	情報科学2年	(再)	武田 優子	東京都	社会メディア1年	(新)
社本 芳明	神奈川県	都市生活4年	(再)	沖村 充宣	広島県	情報ネットワーク2年	(再)	高木 純	神奈川県	情報システム1年	(新)
高屋 正裕	神奈川県	都市生活4年	(再)	袴田世津夫	静岡県	経営システム2年	(再)	石栗 秀明	群馬県	都市生活1年	(新)
金井 隆夫	神奈川県	児童4年	(再)	木下 信之	東京都	自然科学2年	(再)	中西 道夫	千葉県	都市生活1年	(新)
山本 彰	神奈川県	児童4年	(再)	船橋 美行	山梨県	環境情報2年	(再)	樺木 和行	東京都	児童1年	(新)
木村 天	東京都	機械3年	(再)	梅田 仁	東京都	都市生活2年	(再)	上田 毅	東京都	児童1年	(新)
平賀 和明	東京都	機械3年	(再)	中村 和弘	千葉県	都市生活2年	(再)				
西島 有彦	富山県	原子力安全3年	(再)	宮澤 昌基	長野県	都市生活2年	(再)				

※ (新) は新任、(再) は再任

平成25年度 事業計画

事業

1. 正課外教育援助

(1-1) 課外活動援助

<1-1-1> 学生団体連合会への援助(一括渡し)

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成24年度	23,380,000	22,360,000	学生団体連合会の所属団体に配分
平成25年度	23,380,000		前年度予算と同額を計上

<1-1-2> 新規学科研究会等への援助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成24年度	0	0	
平成25年度	0		

<1-1-3> 一般援助

課外研究、対外活動、環境向上活動、情報収集活動、用具整備、特別企画、地域活動、活動奨励等、及びTCUイベントプロジェクトサポート等へ(援助希望団体・個人の申請に基づき、大学学生部の意見を受けて決定)

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成24年度	8,000,000	7,460,599	
平成25年度	8,000,000		前年度実績に基づき計上

<1-1-4> 学生行事援助

ナイトラリー、ハンドフェスティバル、公開企画、特別行事等に対する補助(援助希望団体・個人の申請に基づき、大学学生部の意見を受けて決定)

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成24年度	900,000	365,305	ハンドフェスティバル、ナイトラリー援助
平成25年度	900,000		前年度予算と同額を計上

<1-1-5> 団体強化援助

関東リーグ相当クラスの上位リーグで活躍する団体に対してチーム強化のための補助(関東リーグ3部以上相当、関東ランキング24位前後以上を目安)

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成24年度	600,000	600,000	ラグビー部アメリカンフットボール部に各30万円
平成25年度	900,000		ラグビー部アメリカンフットボール部空手道部に各30万円

<1-1-6> シャトルバス援助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成24年度	3,900,000	3,944,675	週34便分と臨時分の援助
平成25年度	4,000,000		前年度実績に基づき計上

<1-1-7> その他の援助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成24年度	1,200,000	98,490	東京都市大学学生旗(三色旗)
平成25年度	3,800,000		課外活動支援システム、学外指導者への謝礼等

(1-2) 学生顕彰

- 課外・学術活動奨励賞の授与: 学生表彰授賞式において、賞状と副賞を授与
- 後援会長賞の授与: 学位授与式(卒業式)において賞状と副賞を授与

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成24年度	1,000,000	845,650	
平成25年度	1,000,000		前年度予算と同額を計上



<1-1-6> シャトルバス援助

(1-3) 学生生活指導への援助

- 学生団体の責任者を対象としたリーダーズ研修会の費用の補助
- 安全教育として学生団体を中心に救命講習会の受講を義務付け、その費用の援助
- 学生(留学生を含む)の国際交流活動に対し補助
- その他学生生活指導上必要と認められる事柄

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成24年度	450,000	442,326	救命講習会・テーピング講習会等
平成25年度	500,000		

2. 「大学と保護者との連絡会」の共催

平成25度は、全国主要都市(17都市)と本学会場(世田谷・横浜・等々力)で予定

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成24年度	5,000,000	3,982,833	大会会場含む全国20会場
平成25年度	4,500,000		前年度実績に基づき計上

3. 大学行事への協力

体育祭・東京都市大学世田谷祭・横浜祭・等々力祭等の大学行事に援助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成24年度	4,200,000	3,430,000	各キャンパス学園祭、体育祭援助
平成25年度	4,200,000		前年度予算と同額を計上

4. 学生厚生援助

学生の厚生施設・設備の充実のための補助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成24年度	1,000,000	0	
平成25年度	1,000,000		前年度予算と同額を計上

5. 会誌TCU-COMの発行

TCU-COMを年2回発行し、学内の動きを保護者の皆様を紹介するとともに、「大学と保護者との連絡会」等の案内をしております

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成24年度	4,200,000	3,885,000	46号・47号を刊行
平成25年度	4,200,000		48号・49号を刊行予定

6. 新入生研修行事(フレッシュャーズ・キャンプ)への援助

毎年4月オリエンテーション後に実施する新入生対象のフレッシュャーズ・キャンプへの補助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成24年度	13,952,000	13,952,000	8,000円×1,744名分
平成25年度	15,616,000		8,000円×1,952名分

7. 学生キャリア(就職活動)に対する援助

検査内容	対象学年	平成24年度			平成25年度		
		受験者数	単価(円)	金額(円)	受験者数	単価(円)	金額(円)
基礎力調査I	世1	1,019人	2,650	2,700,350	1,132人	2,650	2,999,800
	横1	431人		1,142,150	505人		1,338,250
	等1	279人	2,585	720,415	303人	2,585	783,255
基礎力調査II	世2	882人	2,650	2,337,300	962人	2,650	2,549,300
	横2	377人		999,050	369人		977,850
	等2	272人	2,585	701,920	271人	2,585	700,535
キャリアアプローチ	世3	707人	1,000	707,000	760人	1,000	760,000
	横3	359人	935	335,665	370人	935	345,950
	等3	239人	900	215,100	235人	900	211,500
SPI2 模擬試験	世3	557人		278,500	650人		650,000
	横3	145人	※500	72,500	200人	1,000	200,000
	等3	37人		18,500	100人		100,000
合計金額(円)				10,228,450			11,616,440

※半額補助

運営

- 理事会(年2回)
 - 第1回 平成25年 5月11日(土)
 - 第2回 平成25年 11月23日(土)
- 評議員会(年1回)
 - 平成25年 5月25日(土)
- その他

平成25年度 予算

平成25年4月1日～平成26年3月31日

科目	平成24年度予算	平成24年度決算	執行率	平成25年度予算	平成24年度予算との比較
(収入の部)	(円)	(円)	(%)	(円)	(円)
1. 会費	86,710,000	86,710,000	100	97,600,000	10,890,000
2. 雑収入	30,058	29,183	97	27,054	▲ 3,004
3. 前年度繰越金	18,016,425	18,016,425	100	8,645,948	▲ 9,370,477
収入の合計	104,756,483	104,755,608	99	106,273,002	1,516,519
(支出の部)					
事業費	78,736,800	71,595,328	91	83,612,440	4,875,640
1. 正課外教育援助費	39,430,000	36,117,045	92	42,480,000	3,050,000
1-1 課外活動援助費	37,980,000	34,829,069	92	40,980,000	3,000,000
1-1-1 学生団体連合会援助	23,380,000	22,360,000	96	23,380,000	0
1-1-2 新規学科研究会等援助	0	0	0	0	0
1-1-3 一般援助	8,000,000	7,460,599	93	8,000,000	0
1-1-4 学生行事援助	900,000	365,305	41	900,000	0
1-1-5 団体強化援助	600,000	600,000	100	900,000	300,000
1-1-6 シャトルバス援助	3,900,000	3,944,675	101	4,000,000	100,000
1-1-7 その他の援助	1,200,000	98,490	8	3,800,000	2,600,000
1-2 学生顕彰費	1,000,000	845,650	85	1,000,000	0
1-3 学生生活指導費	450,000	442,326	98	500,000	50,000
2. 保護者連絡会費	5,000,000	3,982,833	80	4,500,000	▲ 500,000
3. 大学行事協力費	4,200,000	3,430,000	82	4,200,000	0
4. 学生厚生援助費	1,000,000	0	0	1,000,000	0
5. 会報発行費	4,200,000	3,885,000	93	4,200,000	0
6. 新入生研修行事費	13,952,000	13,952,000	100	15,616,000	1,664,000
7. 就職活動援助費	10,954,800	10,228,450	93	11,616,440	661,640
運営費	5,780,000	4,613,932	80	5,780,000	0
8. 事務費	1,700,000	1,381,678	81	1,700,000	0
9. 会議費	800,000	587,605	73	800,000	0
10. 印刷・通信費	900,000	725,969	81	900,000	0
11. 旅費・交通費	2,000,000	1,607,640	80	2,000,000	0
12. 備品費	300,000	252,630	84	300,000	0
13. 雑費	80,000	58,410	73	80,000	0
予備費 (慶弔費含む)	2,239,683	1,900,400	85	2,000,000	▲ 239,683
特別会計	18,000,000	18,000,000	100	4,000,000	▲ 14,000,000
14. 後援会基本運営基金	14,000,000	14,000,000	100	0	▲ 14,000,000
15. 記念事業費積立	4,000,000	4,000,000	100	4,000,000	0
16. 学生事故対策援助費積立	0	0		0	0
17. 特別課外活動援助費積立	0	0		0	0
小計	104,756,483	96,109,660	92	95,392,440	▲ 9,364,043
次年度繰越金	0	8,645,948		10,880,562	10,880,562
支出の合計	104,756,483	104,755,608	99	106,273,002	1,516,519

※前年度予算との比較(増減額)の▲印は、前年度予算額に対する今年度予算額の減額を示す。

平成25年度 緊急奨学金予算

平成25年4月1日～平成26年3月31日 (単位:円)

経常収入の部	平成24年度予算	平成24年度決算	平成25年度予算
前年度繰越金	13,365,299	13,365,299	13,907,293
緊急奨学金返済収入	4,140,539	1,881,798	4,551,175
利息収入	1,949	2,191	2,191
経常収入計	17,507,787	15,249,288	18,460,659
経常支出の部			
緊急奨学金貸付支出	8,040,000	1,340,000	8,040,000
貸倒損失	0	0	0
弁護士費用	0	0	0
雑費	3,000	1,995	3,000
経常支出計	8,043,000	1,341,995	8,043,000
経常収支	9,464,787	13,907,293	10,417,659

クローズアップ・スチューデント④

チアダンスから学んだことを 将来の仕事にいかしたい

人間科学部 児童学科3年 神田 愛里さん

チアダンスってご存知ですか？チアダンスとは、アメリカンフットボールなどの応援を行うチアリーディングから、ダンスの部分が独立したものです。アメリカではスポーツ競技のひとつとして定着しています。ダンスそのものの技術と表現力が問われる、奥の深いダンス競技なのです。人間科学部児童学科の神田愛里さんは、数々の受賞歴を誇るチアダンスグループ『Cheekys(チークイズ)』に所属。学業と両立しながら、世界大会出場も果たしました。その活動とチアダンスへの思いについて語っていただきました。

私は5歳から中学校3年生までクラシックバレエを習っていました。踊ること自体がなによりも好きなのです。

高校入学後は、以前からあこがれていたチアダンス部に所属。その年、チアダンスの大会に出場した時は大きな衝撃を受けました。練習の成果をすべて表現する私たちのエネルギーと観客の反応が混然となって、会場内はすごい熱気なんです。全力で踊る2分30秒はあっという間。ライブパフォーマンスを行う面白さにすっかりはまりました。それ以来、チアダンスにどんだんのめりこんでいき、全国大会で1位を獲得、推薦枠で世界大会にも出場することができました。

都市大に入学後、4月には、高校のチアダンス部OGによるダンスグループCheekysに参加しました。練習は、放課後や休日に地元所沢の市民体育館で行います。高校の部活とはちがって、関係性もフラットで自由な雰囲気なので、さらに練習が楽しい。楽しいながらも、国内大会で優勝し、世界大会に出場することを目標に真剣に練習を重ねました。

去年の11月には、第12回全日本チアダンス選手権大会で優勝し、念願だった世界大会(NDA All-Star National Championship)の出場権を獲得できました。

大会は、2013年3月にアメリカテキサス州のダラスで行われ

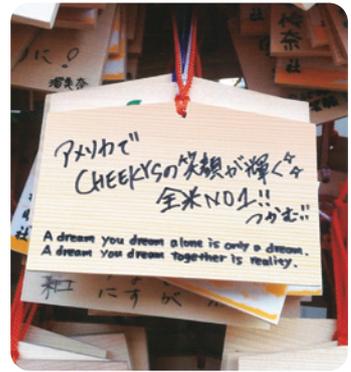


保育関連の仕事をしている母親の影響で、児童学に興味をもったという神田さん。現在、進路についてじっくり考えている。

れました。チアダンスの世界では有名な大会のため、世界各国からダンスチームが集まり、周囲のホテルは関係者やファンで満杯。まるでお祭りのような盛り上がりです。

私たちの目標は、「ア

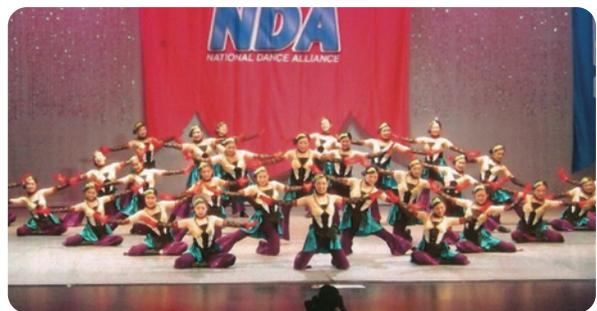
世界大会の優勝を祈願して、所沢の神社へ参拝に。メンバー全員の思いを書いた絵馬を奉納した。



メリカでCheekysを見せる! 多くの人にCheekysを、好きになってもらう」こと。28名のメンバー全員が心をひとつに演技を行いました。終わった瞬間、会場はスタンディングオベーション。Cheekysのダンスが伝わった瞬間です。あまりの感動に涙が止まりませんでした。結果は残念ながら2位でしたが、終了後、私たちのダンスを観た多くの人から賞賛の言葉をいただきました。

現在もさらに上を目指して練習を重ねています。学業との両立は大変ですが、Cheekysがあるから両方頑張れるのだと思っています。チアダンスから学んだことは「できないことはない」ということです。

今ちょうど進路を考える時期ですが、今まで抱いていた目標自体をあらためて見つめなおしています。チアダンスの経験や感じたことを社会に生かすなど、もっと広い視野で自分の将来を考えてみたいと思っています。



全出場グループの中で唯一スタンディングオベーションが起こった演技。会場の外では多くの人に「素晴らしいかった!」と声をかけられた。

■プロフィール

1992年4月5日埼玉県狭山市生まれ。県立所沢北高等学校出身。5歳からクラシックバレエをはじめ、数々のコンクールに出場。高校入学後、チアダンス部に入部。全日本学生チアダンス選手権大会で優勝し、推薦枠で世界大会に出場。卒業後は、高校のOGによるチアダンスグループCheekysに参加し、第12回全日本チアダンス選手権大会で優勝し、NDA All-Star National Championshipに出場。一般のジャズ部門で2位を獲得した。(http://varsity.com/event/1696/2013_NCA_NDA_AS)

平成25年度 体育祭

スポーツを通じて 多くの人と交流を深める

平成25年度 体育祭実行委員長

知識工学部 自然科学科 3年 松本 優祐

今年度の体育祭は天候に恵まれ、体育祭実施日の2日間全競技を行うことができました。

今年は例年の世田谷キャンパス、横浜キャンパスに加え、総合グラウンドを新たに使用し、3会場での開催となりました。

3会場で行うため、体育祭の種目、会場までのシャトルバスのタイムテーブルを変更するなど、体育祭開催まで様々な困難がありました。しかし当日はどの会場も多くの学生が参加しており、体育祭を楽しんでいたようです。

また部活動やサークル、研究室、教職員、個人などに参加していただき、体育祭を通じて多くの方と触れ合っていました。参加者にはスポーツを通して汗を流す気持ちよさ、参加していく中で当たる強敵に挑戦し勝つ喜び、負ける悔しさ、そしてまた来年も体育祭に参加し、体育祭をおもいきり楽しんでいただければ、私たち体育会本部としてはうれしい限りです。参加者の方々に存分に満足していただける体育祭を行えるように私たち体育会本部も頑張っていきたいと思えます。

最後になりましたがこの場をお借りして、ご協力いただきました多くの皆様に厚く御礼申し上げます。

開催種目

● 世田谷キャンパス

卓球／バレーボール／相撲／腕相撲／ソフトボール
綱引き／バスケットボール／耐久腕立て伏せ
キックベース／騎馬戦／リレー

● 横浜キャンパス

ドッチボール／3on3／バドミントン／長縄

● 総合グラウンド

フットサル／テニス



第17回 東京都市大学横浜祭

大学と地域が一体となって、 盛大に開催されました

平成25年度 横浜祭運営委員会 会長

環境情報学部 環境情報学科 3年 青山 貴洋

今年度の横浜祭では、参加していただいた全ての人へ何かのきっかけを掴んでもらいたい、きっかけを与えたい、その得たきっかけから新たな一歩を踏み出してもらいたい、そんな想いから「新たな一歩の種をまこう」をテーマとして掲げました。

テーマと連動した企画「割符」は多くのお客様に参加していただき、他の学園祭ではあまり見られないお客様同士やスタッフとの交流が図れたのではないのでしょうか。

しかし、この企画を考えるまでには本当にテーマに即しているのか、多くのお客様に参加していただけるのか、といったたくさんの苦悩がありましたが、無事好評に終えることができました。

また、目玉企画として、1日目は涌井史郎教授の講演会、2日目にはNHK大学セミナーと学術を押し出す企画も成功を収めることができ、当日は11,564名のお客様にご来場いただきました。2日間共に天候にも恵まれて予定されていた全ての催し物を好評のうちに滞りなく終えられ、感無量です。

そして今年度も、地域のお祭りである「中川ふれあいフェスタ」と同日開催をし、双方の会場で催し物を出し合うといった相互協力を新たな一歩として始めました。地域のお祭りと同日開催することで、今年度も多くの地域住民の方々に参加していただけたと思っております。

次年度以降も、お客様に満足していただけるような横浜祭をつくってこうと思います。

最後になりますが、数々のご支援、ご協力を賜りました後援会の皆様にご場をお借りして、厚く御礼申し上げます。



当日配布した横浜祭のパンフレット。
編集からデザインまで学生たちが中心となって制作。

フレッシューズ・キャンプ

協力し、助け合うことで、 仲間との連帯感が生まれる

フレッシューズ・キャンプ幹事

知識工学部 自然科学科 教授 吉野 邦生

知識工学部自然科学科は38名の新入生を迎えて4月8日(月)、9日(火)の両日フレッシューズ・キャンプを千葉県にて行いました。

今年度の参加者は、新入生38名、上級生6名、教員6名の合計50名でした。1日目は、10:00に世田谷キャンパスの22B教室に集合し、新入生の自己紹介からはじめ、ついで上級生による学生生活の説明、教員と個人面談形式での履修相談を行いました。

自然科学科は恒例行事として、千葉県のマザー牧場でのオリエンテーリングを行っています。夕食後、宿泊施設の会議室で、新入生は6つの班に別れて地図に記載されたポストの位置を確認、最短ルートの設定、効率的なコースの周り方などを地形図とにらめっこして検討しました。2日目、マザー牧場に着くと早速班ごとに行動開始。前日の作戦を実行しました。

牧場や雑木林の中を駆け上がったたり、駆け下りたり又チェックポイントに用意された自然科学科オリジナルクイズに頭を悩ましていました。菜の花と八重桜の咲く中で、フィールド重視の自然科学科らしく、頭も体もフルに使って、学生達はオリエンテーリングを存分に楽しんでいたようです。運動した後はお昼のジンギスカンでお腹を満たし、成績優秀な班には景品が手渡されました。一緒に行動する事で連帯感も生まれ、新しい人間関係での大学生活に慣れていくきっかけを作れた事だと思います。

帰路は海ほたる、蒲田駅を経由して参加者全員無事大学に戻りました。今年のフレッシューズ・キャンプも大変有意義であったと思います。



事務局便り

昨年4月より学生部長を拝命し、合わせて後援会事務局長を務めさせていただいております。この1年間の後援会活動につきまして、簡単にご報告させていただきます。

昨年度、後援会では東日本大震災の影響により新入生研修会行事費の執行を見送った以外は例年のように学生の課外活動支援、課外活動における顕著な活躍を示した個人、団体および優れた学術活動を表

彰する学生表彰、「大学と保護者との連絡会」の共催、学園祭、体育祭などの大学行事への援助など、従来より後援会で進めてまいりました事業を継続いたしました。また新たな取り組みといたしまして、課外活動支援システムの構築や進路適性検査費の補助額の増額等が評議員会にて了承されました。このことにより少しでも課外活動や就職活動に対する学生の取り組みが活性化することに貢献できればと期待しております。

今年度も引き続き、会員の皆様にはご指導、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



学生部長(後援会事務局長)
渡辺 一郎
共通教育部 人文・社会科学系 教授

◆◆平成25年度◆◆「大学と保護者との連絡会」のお知らせ◆◆

全国20ヶ所
で開催

後援会と大学との共催により、平成25年度「大学と保護者との連絡会」を下記の20会場で開催します。大学側から教職員の方が出席され、教育方針や現況等について説明していただくと共に、在学する子女の修学および学生生活上の諸問題について懇談することを目的としております。奮ってご出席ください。

*「大学と保護者との連絡会」開催のご案内は学部生を対象として通知しております。
大学院生で参加希望の方は、後援会までご連絡ください。

◆◆平成25年度「大学と保護者との連絡会」日程および会場

開催地	開催日	時間	会場
札幌	9月14日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	札幌全日空ホテル 〒060-0003 札幌市中央区北3条西1-2-9(TEL 011-221-4411)
仙台	9月15日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	江陽グランドホテル 〒980-0014 仙台市青葉区本町2丁目3-1(TEL 022-267-5111)
郡山	9月14日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	チサンホテル郡山 〒963-8002 郡山市駅前1-8-18(TEL 024-923-6711)
宇都宮	9月14日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	チサンホテル宇都宮 〒321-0964 宇都宮市駅前通り3-2-3(TEL 028-634-4311)
さいたま	9月14日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	ラフレさいたま 〒330-0081 さいたま市中央区新都心3-2(TEL 048-601-1111)
水戸	9月14日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	三の丸ホテル 〒310-0011 水戸市三の丸2-1-1(TEL 029-221-3011)
高崎	9月 7日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテルメトロポリタン高崎 〒370-0849 高崎市八島町222(TEL 027-325-3311)
新潟	9月 8日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	新潟東急イン 〒950-0901 新潟市中央区弁天1-2-4(TEL 025-243-0109)
世田谷	10月19日(土)	受付開始 ※① 9:30/②12:30 開催 ①10:00~12:00 ②13:30~15:30	東京都市大学 世田谷キャンパス ※①知識工学部/②工学部 〒158-8557 世田谷区玉堤1-28-1(TEL 03-5707-0104)
等々力	10月19日(土)	受付開始 12:30 開催 13:00~15:00	東京都市大学 等々力キャンパス 〒158-8586 世田谷区等々力8-9-18(TEL 03-5760-0104)
横浜	10月19日(土)	受付開始 ※① 9:30/②12:30 開催 ①10:00~12:00 ②13:30~15:30	東京都市大学 横浜キャンパス ※①環境学部・メディア情報学部/②環境情報学部(2~4年生) 〒224-8551 横浜市都筑区牛久保西3-3-1(TEL 045-910-0104)
甲府	9月 7日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	アーバンヴィラ古木屋ホテル 〒400-0032 甲府市中央1-7-15(TEL 055-235-1122)
長野	9月14日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	ホテルJALシティ長野 〒380-0834 長野市問御所町1221(TEL 026-225-1131)
金沢	9月 7日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	金沢都ホテル 〒920-0852 金沢市此花町6-10(TEL 076-261-2111)
沼津	9月 7日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	沼津キャッスルホテル 〒410-0032 沼津市日の出町1-1(TEL 055-923-1255)
静岡	9月 8日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテルアソシア静岡 〒420-0851 静岡市葵区黒金町56(TEL 054-254-4141)
浜松	9月 7日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	オークラクトシティホテル浜松 〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2(TEL 053-459-0111)
名古屋	9月 8日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	名古屋栄東急イン 〒460-0008 名古屋市中区栄3-1-8(TEL 052-251-0109)
広島	9月 7日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	リーガロイヤルホテル広島 〒730-0011 広島市中区基町6-78(TEL 082-502-1121)
福岡	9月 8日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	八百治博多ホテル 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-9-2(TEL 092-483-5111)

※世田谷・横浜会場は学部によって受付および開催時間が異なりますのでご注意ください。

<h1>TCU-COM</h1> <p>2013.August</p>	<p>no.</p> <h1>48</h1>	<p>発行 東京都市大学後援会</p> <p>〒158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1 東京都市大学内 後援会事務局 電話：03(5707)0104 内線：2187 FAX：03(5707)1160 メールアドレス：kouenkai@tcu.ac.jp</p>
-------------------------------------	------------------------	---